

賀春



年頭あいさつ

二十一世紀の 新春を迎えて

光町長 向後 肇

明けましておめでとうございます。

町民の皆さんには二十一世紀の輝かしい新春を希望に満ちてお迎えることと思えます。今年もまた幸多きよい年でありますよう心からお祈りいたします。

さて皆さん、旧臘五日第二次森改造内閣が景気回復、行政改革、教育改革を最重要課題として発足したことはご承知のとおりであります。景気は回復の兆しが見えていると言われておりますが末端までの浸透には程遠い感であり、町財政は一段と厳しさを増しております。一月六日には中央省庁の再編が行われる一方、地方分権の推進と併せて市町村合併も推進されようとしております。二十一世紀の幕開けは日本の大きな転換期の幕開けかも知れません。

しかし、光町はいま新世紀を迎えて大きく飛躍しようとしております。光町が二十一世紀においても先輩の築き上げた伝統を守ってスポーツの盛んな健康で明るい平和な町であることを願って、新春早々「スポーツ健康都市宣言」をすることといたしました。

また銚子連絡道の建設も順調に進み今年は工事着手の予定であ

り、周辺道路の整備も進められるでしょう。特に光、横芝両町の方々から要望の多かった横芝堰上流部への新橋架橋の工事も着手の予定であります。栗山川改修も残り二キロ余りについては、県も平成十七年度までに完成させることを目指して積極的に取り組む方針が示されましたので、町としても協力して参ります。「ひかり工業団地」に誘致した企業も予定通り操業を開始し、国道二九六号からのアクセス道路も一部変則ではありますが開通いたしました。残りの部分への企業誘致を含め、地域の活性化に役立てたいと願っております。小学校四校の防音工事も今年一月末に完了し中学校の改築も始まります。二十年後の光町を見据えた都市計画も近く完成するでしょう。このほかにも介護保険や福祉、厳しさを増す農業問題、環境や自然保護等々多くの課題もありませんが、これからも健全財政を堅持しながら対話行政や情報公開によって町政の透明性を高めるとともに、厳正な公務員倫理の維持を図りながら光町の発展のために全力を尽くす覚悟であります。

二十一世紀を光町の輝かしい世紀とするために皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。